



日本・世界の経済・財政

北海道大学法学研究科・公共政策大学院

「宮脇淳教授のニュースレター」

国と地方の財政・金融そして公共政策の面から研究。地域に足場を持ちながら今後の制度設計や地域経営のあり方等、国そして各地域の実践的課題に挑戦。

ユーロ経済:景況減速強まる

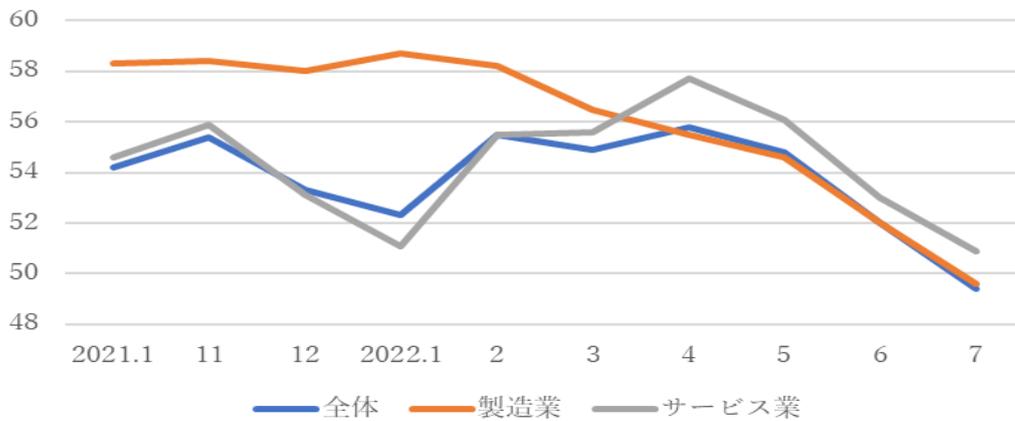
2022/08/01 第 840 号

朝日田コーポレーション

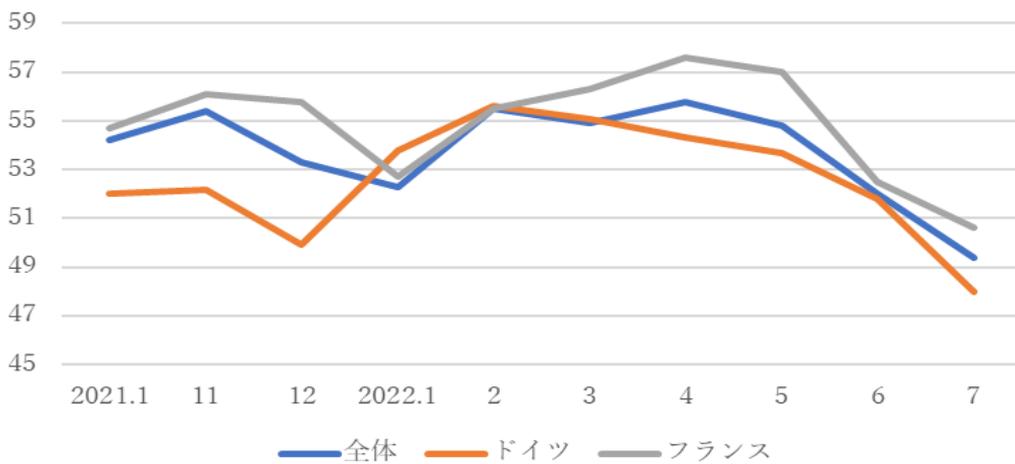
●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp

●ホームページ: <http://www.sapporo-php.co.jp>

ユーロ圏景況



ドイツ・フランス景況



(資料)ユーロ統計局資料より作成。

ユーロの経済活動の減速傾向が強まっている。製造業、サービス業を問わず今年4月以降落ち込みが激しくなっており、ウクライナ問題で発生した天然ガス等のエネルギーや食料品価格の高騰、サプライチェーン問題の深刻化等を反映した結果となっている。国別でもユーロ経済の中核的位置づけにあるドイツの落ち込みが大きく、フランスも同様の動きとなっている。足元でのインフレ圧力はさらに強まっており、中央銀行の利上げの影響もあるため、ユーロ経済は一段の減速が懸念される。